



## 2025年総会の報告

**新会長は池田希和夫氏、新副会長に澤口朋哉氏**

**会則の改定など4議案を議決**

2025年1月26日(日)

2025年総会を1月26日(日)道頓堀ホテルにて13時より  
会員37名の出席で開催しました。

進行役の平野良夫副会長が開会を宣言し、議長に池  
田希和夫副会長を選出しました。池田副会長による議  
長就任挨拶の後、議事に入りました。



司会の平野副会長



菊地副会長と議長の池田副会長

### 第1号議案

#### 2024年事業報告、収支決算報告及び会計監査報告

菊地茂昭副会長が2024年の実施項目と収支決算報告  
を行いました。2024年の総会・新春懇親会は『神仙閣  
大阪店』で開催し、三県人会合同納涼ビアパーティは  
当会が幹事県として『道頓堀ホテル』で開催しました。

2020年に同好会として承認され、文楽の鑑賞会や屋  
形船での親睦会を開催してきた青年部が、12月の役員  
会で第4の部会「青年部会」として承認されました。

スポーツ関係では、第28回全国高校女子硬式野球選  
手権大会に出場した花巻東高校の激励会と応援観戦を  
行い、甲子園での決勝戦に進出したものの惜しくも準  
優勝となりました。第104回全国高校ラグビー選手権大  
会に盛岡工業(4年ぶり36回目)が出場し、1回戦で飯田  
高校に劇的な逆転勝利を納め、岩手県勢として花園通  
算100勝を達成しました。

収支決算報告では、収入も減少しましたが支出も削  
減できたので前年と同レベルの繰越金を残すことがで  
きました。

議長の指名により岡  
豊監事が2024年会計監  
査報告をしました。



会計監査報告をする岡監事

### \*\*\*2025年～2026年の役員\*\*\*

(敬称略 カッコ内は出身市町村 太字は昇任または新任)

会 長(1) 池田希和夫(奥州市)

副会長(3) 菊地茂昭(一関市) 澤口朋哉(紫波町)  
平野良夫(花巻市)

常任幹事(7) 千葉たみ子(奥州市) 奥村昭吾(久慈市)  
八重樫善幸(北上市) 多賀谷真吾(西宮市)  
菊池憲司(盛岡市) 佐藤勇作(岩手町)  
**長澤 直(雫石町)**

幹 事(11) 我妻貴子(盛岡市) 雨宮 亨(宝塚市)  
高橋正吾(奥州市) 立花正一(住田町)  
則武頼子(八幡平市) 馬場慶次郎(吹田市)  
武藤健一(花巻市) 弥富可奈子(紫波町)  
**紺野 満(住田町) 志賀弘敬(二戸市)**  
**横手辰美(雫石町)**

監 事(2) 中村圭史(盛岡市) 小山田 憲(盛岡市)

顧 問(5) 松坂定徳(陸前高田市) 堯 律子(陸前高田  
市) 鎌田龍児(北上市) 金野 衛(一関市)  
**深田 稔(一戸町)**

事務局(2) 事務局長：菊地茂昭 事務局員：長澤 直

退任7名 菊池敏博(退会) 中村 滋(退会) 岡 豊  
中西文枝 平田和枝 千田史皓(退会)  
緒方千穂子(退会)

〈部会員…役員のみ記載〉

親睦部会：菊池憲司(部会長) 高橋正吾 馬場慶次郎  
立花正一 則武頼子 我妻貴子 小山田 憲

スポーツ部会：平野良夫(部会長) 奥村昭吾 佐藤勇作  
紺野 満 横手辰美

広報部会：菊地茂昭(部会長) 千葉たみ子 雨宮 亨  
八重樫善幸 多賀谷真吾 弥富可奈子  
長澤 直

青年部会：澤口朋哉(部会長) 志賀弘敬

## 第2号議案

### 関西岩手県人会会則改定について

長澤 直幹事が会則改定の趣旨および会則案を説明しました。会則を構成から見直し、より分かりやすく現実に即した会則に改定することを提案し承認されました。主な改定内容は、会員区分を正会員・家族会員・法人会員・名誉会員の4区分にする。会費は入会金1,000円、正会員・法人会員とも3,000円とし、家族会員・名誉会員は免除する。役員の会費も3,000円とする。職指定幹事を削除するなどでした。



会則改定を説明する長澤幹事

## 第3号議案

### 次期（2025年～2026年）役員選考について

12月の役員会に役員選考委員会から提案された次期新役員候補者、昇任者及び留任者について菊地副会長が説明しました。

新会長に池田希和夫氏、澤口朋哉氏が常任幹事から副会長に昇任、長澤 直氏が幹事から常任幹事に昇任、新幹事として弥富可奈子氏、紺野 満氏、志賀弘敬氏、

横手辰美氏、新監事に小山田 憲氏が提案されました。

新役員・昇任・留任案は承認され、この総会直後から新たな役員体制となりました。

## 第4号議案

### 2025年事業計画および収支予算計画について

菊地副会長が提案説明しました。

事業計画に青年部会が加わり、青年部会員主導でイベントを企画する、県人会の法被をリニューアルする計画が示されました。その他、創立70周年祝賀会を行う、能登半島地震大雨被害支援のため祝賀会場に募金箱を置く、創立70周年誌を3月に発行するなどでした。

収支予算計画は、2025年は収入の減少が見込まれますが、効率的な業務につとめ支出を抑制したいとの説明がありました。議案は提案どおり承認されました。

最後に報告事項として、菊地副会長から創立70周年記念事業と協賛金について説明があり、事業費補填のための協賛金の協力をお願いしました。

池田議長の議事終了と平野副会長の閉会宣言によって総会は終了しました。総会後は池田新会長を中心に来賓者、招待者と共に参加者全員で記念撮影しました。

(事務局K)

# 関西岩手県人会創立70周年祝賀会

1956  
〜  
2025

来賓9名と招待者5名(功労者として)を含む46名が出席し70周年を祝福



総会終了後記念撮影をし、13時45分から同会場で菊地茂昭副会長の司会で祝賀会を開催しました。

開会に先立ち、東日本大震災と能登半島地震の災害犠牲者および亡くなった会員に黙とうをささげました。開会挨拶は直前の総会で選任された池田希和夫会長が行いました。

ご出席いただいたご来賓の岩手県商工労働観光部副

部長兼商工企画室長橋場友司様、同商工企画室主事菊地沙弥香様、岩手県大阪事務所次長武藤健一様、近畿秋田県人会幹事長佐藤芳孝様、関西宮城県人会名誉会長佐藤 勝様、同会長小林正義様、京都岩手県人会会長佐藤耕吉様、関西奥州の会会長鈴木 修様、広島岩手県人会副会長及川 敬様を紹介し、来賓代表として、橋場副部長が岩手県知事の祝辞を代読されました。



関西岩手県人会  
1956-2025

## 創立70周年祝賀会

2025年1月26日(日) 道頓堀ホテル

### 次 第

黙祷—物故会員および震災犠牲者のご冥福を祈る

1. 開 会 13:45～

2. 会長挨拶 池田希和夫

3. 来賓紹介

4. 来賓代表祝辞

岩手県商工労働観光部副部長兼商工企画室長

橋場 友司様

5. 功勞者表彰 特別功勞者 2名 功勞者 2名

6. 功勞者代表挨拶 鎌田 龍児様

7. 乾 杯 京都岩手県人会会長 佐藤 耕吉様

8. 会食・歓談

9. 中締め ～15:45

2025年総会・創立70周年祝賀会



開会の挨拶をする池田新会長



達増知事の祝辞を代読する橋場副部長



左から金野氏 鎌田氏 深田氏 平野氏



佐藤耕吉会長



佐藤勝名誉会長



小林会長



鈴木会長



及川副会長



佐藤幹事長



左から橋場氏 武藤氏 菊地氏



新入会者自己紹介



功勞者への  
記念の盾



招待者席



金野ご夫妻



来賓の紹介

来賓代表挨拶の後に功勞者表彰を行いました。

- ・特別功勞者：鎌田龍児様、金野 衛様、
- ・功 勞 者：深田 稔様、平野良夫様

順にご登壇いただき、池田会長から記念品を贈呈しました。功勞者を代表して、鎌田龍児様にご挨拶をいただきました。

乾杯は京都岩手県人会佐藤耕吉会長にご発声いただき会食・歓談に移りました。

会食・歓談での司会は、新たに副会長兼青年部会長となった澤口朋哉氏がつとめ、まずは功勞者の方々からご挨拶をいただきました。続いて近畿秋田県人会佐藤幹事長、関西宮城県人会佐藤名誉会長、同小林会長、関西奥州の会鈴木会長、広島岩手県人会及川副会長にご挨拶をいただきました。

新たに役員となった横手辰美幹事、志賀弘敬幹事から、今後の抱負などを表明していただきました。定番となっている新入会者紹介では、薄衣文夫様、高橋敬弘(岩手日報社大阪支社長)様、亀井 隆様、三浦恒義

(株)アマタケ関西営業部部長)様、前内眞智子(株)サロンドロワイヤル代表取締役社長)様が登壇し、自己紹介と県人会への期待などをスピーチしていただきました。薄衣様は80歳を超えて新会員となっただきさつなど、補足説明が平野副会長から加えられる一幕もありました。

和やかな雰囲気の中で時間があっという間に過ぎ、中締めの前に近畿秋田県人会幹事長佐藤芳孝様がすすんで壇上に上がり、応援のエールを送ってくださいました。菊池憲司常任幹事兼親睦部会長が中締めをして、予定どおりに会を閉じることができました。

参加者全員お土産の岩手県産品が入った袋を手に帰途につきました。

尚、会場に設置した『能登半島地震・大雨災害支援』募金箱には31,000円の義援金が寄せられ、ご厚情に感謝いたします。後日、石川県大阪事務所に持参しました。

(事務局K)



## 祝賀会ライブラリー



### 祝辞 岩手県知事 達増拓也

代読 橋場友司 岩手県商工労働観光部副部長兼商工企画室長

関西岩手県人会2025年新春懇親会・創立70周年記念祝賀会が開催されますことは、誠に喜ばしく、心からお祝いを申し上げます。

貴会におかれましては、昭和31年に発足されて以来、県産品の普及や観光宣伝の展開、全国高等学校野球選手権大会や全国高等学校ラグビーフットボール大会の出場選手に対する温かい励ましなど、多くの活動に取り組んでこられました。

これまでの長きに渡り、県政のあらゆる分野において、多大な御支援、御協力を賜っておりますことに、歴代役員の皆様を始め、会員の皆様に深く敬意を表しますとともに、厚く御礼を申し上げます。

特に、東日本大震災津波からの復旧・復興に際して、多大なお力添えをいただきましたことに、改めて心から感謝申し上げます。

東日本大震災津波から間もなく14年となります。県では、東日本大震災津波や度重なる災害からの復旧・復興に取り組んできました。

今後も、これまでの御支援に対する感謝を伝えるとともに、「誰一人取り残さない」という理念の下、被災者一人一人に寄り添った復興を進めてまいりますので、引き続き、お力添えを賜りますようお願いいたします。

一昨年のニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52か所」への盛岡市の掲載に続き、昨年は、イ

ギリス・タイムズ紙の「日本の訪れるべき14選」や、アメリカ・フォーブス誌の「2025年に行くべき15か所」に「みちのく潮風トレイル」が選ばれたほか、大谷翔平選手を始めとする岩手県出身のアスリートの世界を舞台にした活躍ともあいまって、国内外から岩手に大きな注目を集めた1年となりました。

今年は、インバウンドまでターゲットが拡大されたJ R東日本の重点共創エリア指定を受け、秋季観光キャンペーンを展開するとともに、大阪・関西万博での東北合同出展などにより、本県ならではの魅力を発信し、更なる誘客・岩手ファンの拡大に努めてまいります。

また、岩手県は、令和4年1月8日に「盛岡県」から「岩手県」に名称を変えて150周年となり、令和8年5月25日には現在の県域が確定されて150周年の節目を迎えます。そこで、令和4年度から令和8年度までを「岩手県政150周年記念期間」と位置付け、これまでの県勢発展の礎を築いてきた先人たちの偉業と努力に感謝するとともに、岩手の歴史を振り返り、岩手の未来を展望していくための取組を進めてまいりますので、関西岩手県人会の皆様には、御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、創立70周年を契機として、関西岩手県人会がますます発展されますことを御期待申し上げますとともに、皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

令和7年1月26日 岩手県知事 達増 拓也



令和7年1月の総会におきまして第10代会長として関西岩手県人会のお手伝いをするようになりました。今後とも会員皆様のご協力ご支援をいただきながら、任期期間中はこの会を盛り上げ発展させていきたいと思ひます。

この会は昭和31年に「関西岩手郷友会」として設立され、その後名称変更や定款変更をしながら「関西岩手県人会」として現在に至っております。本年で設立70周年を迎えることになりました。長い間この会を継続し発展させていただきました諸先輩に心より感謝申し上げたいと思ひます。

この会の活動のために部会を設けています。「親睦部会」「スポーツ部会」「広報部会」そして昨年12月に発足した「青年部会」です。この四部会がそれぞれ中心となり、各地の岩手県人会や東北各県の県人会と協力してお花見会、納涼ビアパーティ、各種スポーツイベントの告知や運営、高校野球、駅伝、ラグビー、サッカー等々の岩手代表の激励や応援、その他文化的な催しのお知らせをしたり、参加をしたりしています。

そしてこの「イーハトーブ」の発行やホームページの活用なども行っております。青年部会(参加資格に年齢制限はありません)は昨年9月に屋形船を借り切って大阪大川を周遊し、他の県人会や会員の友人も加わり親睦会を実施しました。今年も色々な活動をしていただき、各会員相互の連携連帯を図ってまいります。

テレビの本格放送が始まったのが昭和30年前後と聞いております。まだまだ各家庭に1台のテレビもなかった昭和31年、この関西の地に関西岩手県人会が発足しました。岩手の先人の石川啄木の歌に「ふるさとの訛りなつかし停車場の人ごみの中にそれを聞きに行く」という短歌があります。この短歌が昭和31年の発足の根底にあると思うのは私の勝手な妄想でしょうか。実は、私や私の後輩が県人会に参加したキッカケがこの歌に近いのです。後輩とお酒を飲んで放歌高吟しているときに近くの席から「君等は何処の生まれだ？」と声をかけていただいた方が関西岩手県人会の会員であり、その縁で会に参加をしました。

会員の皆様、是非総会や懇親会に参加しふるさとの言葉でゆっくり語り合っていたきたいと思ひます。

今後とも会の運営や各種イベントへのご支援とご協力をお願い申し上げます。

★★★ スポーツ部会からの報告 ★★★

スポーツ部会 平野・佐藤

全国高等学校駅伝競走大会

一関学院(男子)：24位 花巻東(女子)：47位



12月22日(日)都大路で開催された高校駅伝は男子7区間約42km(フルマラソン)、女子5区間約21kmで行なわれ、一関学院は一昨年の順位より七つ上げた24位だったが、

同校最高(5位/47校・2017年)には及ばなかった。

一方花巻東は何とか粘ったものの47位で、1993年(58校)と同じ残念な順位で終えた。

今まで開催5年目毎の記念大会は都道府県代表(47校)に地区代表(11校)が追加されていたが、今年からは毎年58校となり、県勢も頑張り次第では男女併せて4校の出場が可能となった。因みに今回の東北地区代表は男女とも東北高校(宮城)で、男子(12位)・女子(35位)の成績は県勢を上回り、超えるハードルはかなり高い。

参考までに県勢の最高順位は、男子・福岡高校3位(第6回・46校/1956年)、女子・盛岡誠桜13位(第29回・47校/2017年)。

最後に女子が男子と同じ区間・距離で競う時期はくるだろうか、それともこのままで推移か。実は都道府県対抗駅伝も男子・48km7区間、女子・42.195km9区間で、これらのジェンダーギャップが少々気になる。

第104回全国高等学校ラグビー大会

盛岡工業1回戦を逆転勝ち 2回戦敗退

我ら岩手県の代表校、盛岡工業高等学校は県大会の決勝相手となった強豪黒沢工業高等学校との戦いで、鍛え上げたタックルの守備からリズムをつかみ、縦突破の強みを生かして反撃。後半に2トライを挙げるなど接戦を制し、4年ぶり36回目の優勝を果たしました。

花園では飯田高校と対戦し17年ぶりの白星を上げ、2回戦で茗溪学園に涙をのんだものの、すがすがしくさわやかな感動を私たちに届けてくれました。

岩手県の高校ラグビー人口は、人口割合で全国4位、小・中学生のラグビー熱も高く、広く青少年の健全な心・体づくりに貢献しています。『ラグビーは頭脳が9割』状況判断やチームワークなど、学ぶ力や考える力が養われます。これから大いに活躍いただき、私たちに感動を届けてください。遠く大阪からの応援ですが、花園でお待ちしています。



激励金を吉田勇次主将に渡す平野副会長



## 第33回全日本高校女子サッカー選手権大会

### 専大北上 ベスト16

常葉大橘 [静岡県①]	[21] 12/30 11:00 三木隆	1
専大北上 [岩手県]	[11] 12/29 11:00 三木隆	2
航空石川 [石川県]	[37] 01/03 11:00 三木隆	0
松江商業 [島根県]	[2] 12/29 11:00 みき隆	0
常盤木 [宮城県②]	[22] 12/30 11:00 三木隆	7
沖商合同 [千葉県]	[3] 12/29 11:00 三木隆	0
八学光星 [香川県]	[5] 12/29 11:00 三木隆	5

県内4校の代表として出場した専大北上(2大会連続8回目)、1回戦は順当に勝利(3-1・航空石川)。

2回戦は強敵のシード校・常葉大附属橘(静岡

①)。試合開始早々から押し込まれる状況が続くもなんとか0-0で前半終了。後半16分にPKを与え先制されたものの、25分34分と数少ないチャンスをものにしての勝利(2-1)はまさに快挙。

続く3回戦は東北の雄・常盤木(宮城②)に善戦するも0-2で敗れ、ベスト8には届かず。尚、今回の勝利は第27回(2019年)の県勢初勝利に続く6大会振りの2勝目3勝目(何れも専大北上)となった。



## 第43回全国都道府県対抗女子駅伝大会

### 岩手県は40位

2025年1月12日(日)晴れているかと思うと時に冷たい雨が降る天候の中、午後0時30分京都たけびしスタジアムを各都道府県の選手たちがスタートしました。我が岩手県は最初の1区から40位と出遅れて、3区の中学生選手が37位と順位を上げたものの、その後も40位前後を推移したまま順位を上げることはできず、40位でフィニッシュしました。20位台が目標であったのが残念な結果となりました。

3区で走った中学3年の菊池選手は区間9位の好成績で、4人を抜いて37位でバトンを渡しました。昨年も出場していて区間16位でした。来年も出場すれば必ずや活躍するでしょう。

今年も京都ふるさと連加盟の県人会がブースをあちこちに開いて、恒例となったそれぞれのご当地グルメを提供していました。京都岩手県人会は今回も岩手のお餅の入ったぜんざいと、地酒を提供。走り終わった選手達にいつものようにぜんざいを振舞い、選手たちは笑顔で頬張っていて、おかわりも。来年も応援するぞ〜と誓いました。(N記)



## 第97回選抜高等学校野球大会

### 花巻東 3年振り5回目の出場決定

選抜の東北枠3校目は東北大会の準決勝で敗退した山形中央(山形県予選3位)との争いだったが、「総合力の評価、守備を含めて花巻東(県予選2位)を押す委員が多かった」が選出理由とか。菊池雄星投手を擁して初出場し準優勝した2009年超え…に期待が。

山形中央は県予選で花巻東を倒した一関学院(県予選1位)に勝利し、東北大会準決勝で敗れた相手は優勝校の聖光学院(福島県予選1位)だったのに対し、花巻東は秋田商・鶴岡東(何れも各県予選1位)を連破したものの、準決勝で敗れた相手は準優勝校青森山田(青森県予選1位)。数値で評価し難い“選抜”の判断に山形勢は涙を飲んだ形に。

尚、21世紀枠の東北代表だった久慈(県予選3位)は、残念ながら全国9校からの2校選出に手が届かなかった。

梅田ドーチカの青森・岩手の県産品アンテナショップに  
**是非おこしく下さい!**

ええもん  
AOMORI・IWATE ANTENNA SHOP

**住所** 大阪市北区堂島一丁目 堂島地下街6号 (梅田・ドーチャ地下センター)

**電話番号** 06-6346-0888

**営業時間** 11:00 ~ 20:00

**定休日** 毎月第3日曜日 年末年始

地下鉄四つ橋線「西梅田」駅 南改札から南へ徒歩5分

**新規メール会員募集中!**  
登録はこちらから  
店舗で使える10%OFFの割引券を随時配信!

**X(Twitter)を開設しました。**  
右のQRコードよりアクセスいただくかX(Twitter)検索で「青森・岩手ええもんショップ」と検索をお願いします。

会員証を清算時に提示するだけで  
お会計の**10%引き**となります!



※会員証を紛失または受け取っていない方は事務局(菊地or長澤)まで連絡ください。

## 新副会長 澤口朋哉さん



みなさんこんにちは。  
この度青年部が正式に青年部会へと昇格した事に伴い、青年部会長ならびに副会長を担当させて頂く事になった澤口と申します。

思えば5年程前、私が入会させて頂いた当時は、35歳の私が最年少だったように記憶しています。当初は先輩方のお話を聞くだけで郷土への想いを確認でき、充実した時間を過ごさせて頂いていました。しかし1年程所属させて頂いて、やはり同年代の人たちとも交流を持ちたいと思うようになりました。と同時にこれから80年、100年と会を存続させて行くためにも若い世代は必要だと。

そこで岡さんに相談して青年部を作り、荒川さんの喫茶Usagiを拠点に若い世代を勧誘して交流を持つ場を作りました。ここで誤解の無いように補足させて頂きたいのですが、あくまで若い世代を勧誘する目的の部として青年部という名称を使っていますが、交流自体は世代問わず、いつでも気軽に集まれる場所を作りたいという想いで運営しています。

あれから数年が経ち、荒川さんの意志を岩手志賀の志賀さんが継承し、続々と若い世代が入って来るようになりました。この度部会として承認して頂きましたので、今まで以上に精力的に活動してみなさんに貢献して参ります。応援宜しくお願い致します。

## 新幹事 横手辰美さん



初めまして、このたび関西岩手県人会の役員を拝命しました横手辰美と申します。

まずもって岩手県人会創立70周年おめでとうございます。岩手県人会創立70周年の節目に役員としていただき、誠にありがとうございます。

私は、岩手県雫石町出身です。20歳まで岩手で暮らし、21歳で大阪の会社に就職、以来47年を関西の地で暮らしておりますが、南部なまりは、今でも話すことができるのが自慢です。

さてこのたびスポーツ部会の部員として活動していくことになりましたが、自分自身も学生時代はハンドボールに取り組み、全国大会優勝の経験もあります。添付の写真は、東京マラソンに参加した時のものです。

関西岩手県人会の活動には、今までも春夏の高校野球の応援や高校ラグビーの応援などに参加してきました。今後は、役員としてより一層応援を盛り上げていきたいと考えております。関西岩手県人会の発展に微力ながらご協力できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 新幹事 弥富可奈子さん



このたび若輩者でありながら幹事を拝命いたしました弥富(いやどみ)可奈子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

出身は岩手山が綺麗に見える紫波町東長岡です。新婚の頃(30年以上前)大阪茨木市に住み、その後マンションを購入して奈良市に住みましたがすぐ全国を転勤転勤。ようやく奈良のマンションに戻ったのが4年前、30年ぶりでした。

関西は知合いもおらず、退屈な日々を過ごしておりましたが、ふと「県人会」があるのでは！？と探したところ「関西岩手県人会」にたどり着きました。案の定、皆さまポツと入った私にもとても優しく「日本一優しい県民」の素晴らしさを見せていただいています。ありがとうございます。

今回役員となりましたことで、少しでも岩手県と県人会の皆さまのお役に立てればと思います。当面の目標は皆さんの名前を覚えること！です。

## 新監事 小山田 憲さん



私は、釜石で東日本大震災を経験し、その後何かのご縁で東大阪の企業へ移籍して14年目となります。生まれは盛岡で、釜石へ就職後東京・大阪の転勤を繰り返して現在尼崎に在住しております。

盛岡冷麺が食べたくてテレビで紹介された「うさぎ」さんへ妻と一緒にいった際入会案内があり入会させていただきました。

私の趣味はとにかく体を動かすことで衰える体力を維持したいと思い運動を行っています。月2回のゴルフ、週4日のランニング、冬は孫とスキーに行き、機会がある毎にフルまたはハーフマラソンに参加しております。今年は、古希の記念に盛岡シティマラソンに出場して、生まれ育った故郷を完走したいと思っておりますがどうなるか。

岩手は多数の偉人を輩出し、近年はスポーツ選手、米紙から行くべき観光地に選ばれ、誇らしい故郷です。また、今年は、関西万博が開催されることもあって年末・年始に遊びに来た一関の孫を送った際、新大阪駅に設置された万博ピーアール看板の前で撮影したものです。

同郷の方々のお役に立てればと監事を引受けました。未熟な私ですが、県人会の運営に少しでもお役に立てればと考えておりますので今後とも宜しくお願い致します。



この冬、美術館で写真展を開催した。

会場は花巻市東和町の萬鉄五郎記念美術館である。萬鉄五郎(1885—1927)は東和町に生まれ、東京美術学校へ入学、その後は湘南の茅ヶ崎を主な活動拠点に画業に専念し日本の近代美術史に名を刻む偉業を残した。まさに岩手の生んだ至宝である。

そのゆかりの美術館で「東和モンパルナス」展が企画された。モンパルナスとはフランスの芸術家たちが集ったパリ近郊の地のことで、これになぞらえた展観である。東和町には県内外から26名の芸術家が集まっているのだそうだ。絵画、写真、立体、彫刻などジャンルは多岐にわたる。

その中に私も加えてもらったのは光栄である。そこで私はどんな写真を飾るか迷った。岩手の自然風景というだけでは漠然としている。もっとテーマを絞る必要がある。

こういう場合、原点に立ちかえるとよい。モンパルナスとはフランス語でパルナッソス山の意。そして、このパルナッソス山とはギリシアに実在し、古代ギリシア神話で芸術の神々が集った聖なる山という。

そこで、画像検索するとパルナッソス山は横長の姿で岩肌が目立つ険しさである。私は驚いた。まるで早池

峰である。そこで、テーマがすんなり決まった。

岩手を代表する山は奥羽山系の岩手山に違いないが、北上山系の早池峰は案外に知名度が低い。岩手山はどこからでも目立ち県内の最高峰ゆえ大衆性がある。

それにひきかえ北上山系の早池峰は同じくらいの標高がありながら忘れられがちだ。それはうんと近づくか、逆に思いっきり離れなければ見えないからであろう。ハヤチネウスユキソウをはじめ、この山固有の高山植物で知られ、神楽でも有名である。花々と神々を連想させる早池峰は、岩手山のような大衆性はないが、霊性・神秘性がある。

今回の展示では、東西南北いろんな方向からとらえた早池峰の写真を十数点出品した。花巻市内からの作品が多いが、遠野、紫波、そして沿岸の宮古からの写真も含まれている。

その中で特にお気に入りの写真をここに紹介したい。麓の東和町安俣の田園はすっかり雪もとけて、あぜ道がうっすら緑に萌えはじめている。だが、まだ春は浅い。はるかなる目路の先に純白の雪につつまれた早池峰がその頂を見せている。

その名残り雪が消えるとようやく春がやってくる。



早池峰の名残り雪 (2015年3月26日 多賀谷 真吾撮影)



## ★★★ 新会員 自己紹介 ★★★



薄衣文雄さん

私は花巻市東和町出身の82歳です。2年前に終活を妻と相談して娘が嫁いでいる京都市に移住しました。家や車などを売却して身軽になってきました。会社員で転勤をしましたが埼玉県に長く住んでいました。友人知人も多かったです。しかし、関西にきましたら知人が少なく妻と娘家族との交際だけでした。

花巻北高の後輩の紹介で岩大一祐会関西支部に入会し、そのメンバーから紹介されて入会させて頂きました。公団住宅に住んでいますが近くに小川があり、林があり、山もあって岩手の育った風景に似ていて精神的に落ち着き、満足しています。積極的に参加しておしゃべりをして親睦を図りたいと思っています。県人会の皆様、よろしくお付き合いをお願いいたします。



石原成昭さん

東日本大震災以降に大船渡の皆さんとご縁ができ、3年前に「さんりく・大船渡ふるさと大使」を拝命し、よそ者だからこそ出来ることを模索しながら大船渡、三陸に関わっています。

この度は、お声がけをいただき、県人会に入会させていただきました。年に数回、大船渡には行くのですが、北三陸や内陸地域のことはほとんど知りません。ぜひ県人会の皆様から、私が知らないもっとたくさん岩手県の魅力を教えていただきたいと思います。

平成24年より、復興応援事業として「泉大津さんま祭り」を開催しています。大船渡から生さんまを購入して、炭で焼いて販売。その他三陸の海産や岩手県の物産を紹介・販売するコーナーも毎年大好評です。今年も11月に開催を予定しています。ぜひご来場下さい。



亀井 隆さん

こんにちは、奥州水沢出身で寝屋川在住の亀井と申します。今年で62歳になりますが、まだ現役で働いています。

学校は一関高専を卒業し、20歳で大阪の空調メーカーに就職してから40年以上が経ちました。現在、大阪の寝屋川に住んでいますが、以前から京都岩手県人会に入会しています。そのきっかけは毎月京都で行われている「きっかけ食堂」と云うイベントでした。「きっかけ食堂」とは毎月11日に東北の食材やお酒を提供し、参加者が東北や震災について考えるきっかけにと、立命館の学生が立ち上げた団体です。このイベントに毎月通っている際に、お店に寄られた京都岩手県人会の方からお誘いを受けて入会していました。

京都岩手県人会では春の花見など、色々なイベントが行われており、その中で何度か顔を出されていた関西岩手県人会の方から声を掛けていただき、この度入会させていただきました。でするので入会は最近の事ですが、実は会報誌のイーハトーブには3年ほど前からちょこちょこ写真に載っていました。縁あって皆様とご一緒になれた事に感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。



株式会社 サロンドロワイヤル

大阪府大阪市東住吉区杭全2丁目3-15  
TEL: 06-6719-4121

タカタ本店  
岩手県陸前高田市高田町字馬場前304-8  
TEL: 0192-22-9191

## 朝のセレクト。

良質なたんぱく質をしっかりと摂れる商品が  
選べるシリーズになりました。  
おいしく食べて、きれいになろう！  
毎日の朝ごはんに。

リン酸塩  
不使用

鶏  
コラーゲン  
入り



株式会社アマタケ

関東オフィス/茨城県つくばみらい市富士見ヶ丘1丁目29-10 TEL. 0297-21-2941(代)  
関西オフィス/大阪府大阪市淀川区森5-1-4 モジュール 野村大 401号 TEL. 06-6476-9916  
東北オフィス/宮城県仙台市青葉区荒巻中央17-11 TEL. 022-303-2620

おいしい。きれい。  
**amatake**

## 氏名広告・名刺広告

氏 名	現住所	生 年	出身地	所属／趣味／一言
菊池憲司	吹田市	昭和22年（1947）	盛岡市	海外・国内旅行、ソフトテニス
菊池昌平	四條畷市	昭和19年（1944）	遠野市	鉄道に関する趣味
平野良夫	枚方市	昭和22年（1947）	花巻市	旅行(マイカー)・ゴルフ・読書・囲碁

**関西岩手県人会**

会 長  
**池田 希和夫**  
ikeda kiwao  
(奥州市出身)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1-900  
大阪駅前第1ビル9F 岩手県大阪事務所内  
☎ 06-6344-5969 06-6341-3258(呼)  
✉ k7iwatek@yahoo.co.jp http://www.iwate-kansai.com/

**関西岩手県人会**

副会長・事務局長  
きく ち しげ あき  
**菊地 茂昭**  
(一関市出身)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1-900  
大阪駅前第1ビル9F 岩手県大阪事務所内  
☎ 06-6344-5969 06-6341-3258(呼)  
✉ k7iwatek@yahoo.co.jp http://www.iwate-kansai.com/

岩手大学農学部北水会 兵庫県支部長  
関西岩手県人会 常任幹事  
関西宮沢賢治の会 副会長  
関西アテルイ・モレの会 幹事

**長澤 直**  
なげ なお なおし  
酒

☎ 080-6153-3020  
✉ nao\_nao\_kan@yahoo.co.jp

**関西宮沢賢治の会**

岩手大学農学部北水会 名誉会員  
希望郷いわて文化大使

会 長 **深 田 稔**

〒666-0143  
兵庫県川西市清和台西3丁目3-32  
TEL&FAX 072-743-3986  
E-mail fukada.m@iris.eonet.ne.jp

## 事務局掲示板

### 【お詫びと訂正】

下記につきまして字句の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

- ・56号1ページ 誤：北東北三県事務所梁田所長  
正：北東北三県大阪合同事務所**築田**所長
- ・56号2ページ 誤：達増達也 正：達増**拓也**

### 会員動静

【2025年2月末日現在】

- \*総 数……………129名 会 員…116名 家族会員…8名  
顧 問…5名
- \*1月以降の入退会者
  - ・1月入会 石原成昭さん…泉大津市出身  
亀井 隆さん…奥州市出身
  - ・退会者 臼澤 希さん・岡田公子さん・菊池敏博さん  
溝井まきさん

### 2025年3月からの主な行事予定

- \*役員会
  - ・6月11日(水)第2回役員会
  - ・12月10日(水)第3回役員会
- \*東日本大震災15回忌法要…3月11日(火)法善寺
- \*合同親睦お花見会…4月5日(土)京都聖護院御殿荘
- \*京都岩手県人会総会・懇親会…日時未定
- \*関西奥州の会総会・懇親会…日時未定
- \*第14回三県合同納涼ビアパーティ…日時未定

幹事：近畿青森県人会

- \*第16回京都清水寺で南部風鈴を愛でる会…時期を検討中
- \*第61回関西宮沢賢治忌(賢治忌93回忌)…9月21日(日)比叡山延暦寺
- \*第31回阿豆流為・母禮之碑法要…11月8日(土)京都清水寺
- \*泉大津さんま祭り…11月の予定
- \*三県人会役員合同忘年会…日時未定 幹事：近畿青森県人会〈高校野球の応援〉
- \*春の甲子園…3月18日(火)開幕～30日(日) 花巻東高校
- \*夏の甲子園…8月5日(火)から18日間
- \*他に全国高校軟式野球選手権大会、全国高校女子硬式野球選手権大会…8月兵庫県内の球場〈その他のスポーツ〉
- \*全国高校ラグビー選手権大会…12月花園ラグビー場
- \*全日本高校女子サッカー選手権大会…12月兵庫県内の会場〈会報発行〉
- \*58号(6月)、59号(12月)を発行予定

### 編集後記

創立70周年誌の編集と57号の編集が重なって、連日パソコンとのにらめっこが続きましたが、大きな遅れもなく発行にこぎつけました。総会・創立70周年祝賀会の様子を4ページにわたって掲載しました。いつもは8ページの会報誌ですが10ページになりました。それでも紙面の都合上、小さな写真になりましたがご勘弁を。

(編集子N)